《第126回》　令和五年十二月の作品

〈十二月八日（金）　於・文京シビックセンター５Ｄ〉

湯気立ちて頃合ひよしと鍋奉行　（正佳）

時刻む音の聞こゆる師走かな　（芙紗）

登校児童見守るやうに冬の虹　（奉男）

綿虫に追はるるごとく追ふごとく　（一江）

大リーグ移籍の冬の翔タイム　（孝昭）

冬厨少し小さき妻の肩　（前歩）

役満に破顔一笑冬の晴　（貴美）

リスト弾く冬の夜の女ピアニスト　（正雄）

冬晴れや妻の手を取り交差点　（平六）